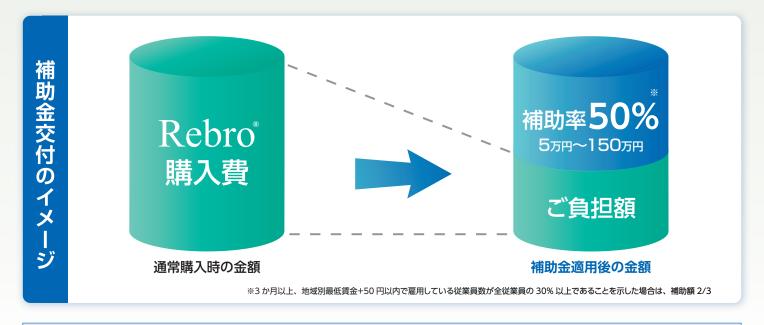
IT導入補助金2025

レブロの導入で最大150万円の交付が受けられます!

建築設備専用CAD「Rebro®」はIT導入補助金2025で通常枠に登録されたITツールです。



IT導入補助金2025について

本制度は中小企業・自営業のみなさま*1がレブロ導入に活用いただける補助金です。

レブロの導入、弊社へ代金お支払い後、請求手続きをとることで購入費用の一部が事務局からお客様の 口座へ交付されます。補助額・申請スケジュールは下記のとおりです。

●申請スケジュール: 7次公募 受付随時~2025年12月2日(火) 17:00 8次公募(最終回)受付随時~2026年1月7日(水)17:00 ●補助額: 購入費用の50%

> 補助額 5万円~150万円**2

- ※1 資本金の額または出資の総額が3億円以下の会社または常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人事業主
- ※2 3か月以上、地域別最低賃金+50円以内で雇用している従業員数が全従業員の30%以上であることを示した場合は、補助額2/3

交付決定前に契約・導入され発生した経費は補助対象となりません。 必ず交付決定を受けた後にソフト購入の契約手続きとなります。

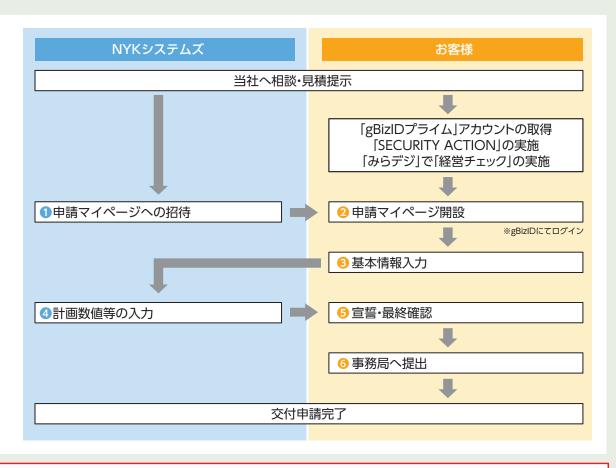
まずは交付申請が 必要です。

契約·導入▶

申請は当社営業がサポートします!まずはお気軽にご相談ください。

03-5809-1256 ★**© 06-6881-5052** 東京

NYK SYSTEMS



申請には「gBizIDプライム」が必要となります。アカウントの作成には日数を要します。

gBizIDは、1つのID・パスワードで様々な行政サービスにログインできるサービスです。「gBizID」ウェブサイトで登録できます。 次のものが必要です➡メールアドレス(アカウントID)、操作端末(PCなど)、プリンター、印鑑証明書と登録申請書、スマートフォンもしくは携帯電話 アカウント取得に加えて、「SECURITY ACTION」(情報セキュリティ対策に取組むことを自己宣言する制度)の宣言と、 「みらデジ」ポータルサイト内にgBizIDで登録し、「経営チェック」の実施が必要となります。

2

履歴事項全部証明書

・交付申請日から遡って3ヶ月以内に発行されているものに限ります。

②法人税の納税証明書(その1またはその2)

- ・直近分のものに限ります。
- ・税務署窓口での発行が必要です。
- ・電子納税証明書(納税証明データシート等)は認められません。

個人事業主の必要な書類

交付申請に必要な書類

①運転免許証または運転経歴証明書または住民票

- ・住民票は交付申請日から遡って3ヶ月以内に発行されているものに限ります。
- ・運転免許証は交付申請日が有効期限内であるものに限ります。
- ・免許証の裏面に変更履歴が記載されている場合は、裏面も提出してください。

② 所得税の納税証明書(その1またはその2)

- ・直近分のものに限ります。
- ・税務署窓口での発行が必要です。
- ・電子納税証明書(納税証明データシート等)は認められません。

3 所得税確定申告書

- ・税務署の受領印がある確定申告書Bもしくは受信通知(メール詳細)
- ※受領印のない控えしかない場合は確定申告書の開示請求を行ってください(1ヶ月程度かかります)。